

小沢映子後援会だより
18

四っ葉のクローバー



- | | |
|--|---------|
| ① 私に入れてくださった投票数 | 2,523票 |
| ② 期間中遊説で歩いた(走った)歩数 | 77,262歩 |
| ③ 遊説カーでの移動距離 | 647km |
| ④ 増えた体重
(車から降りて走り回ったにも関わらず) | 400g |
| ⑤ 集めていただいた個票 | 2,370枚 |
| ⑥ 運転手・ウグイス・電話かけ・あて名書き等
手伝ってくださったボランティア数 | 延520人以上 |
| ⑦ 出陣式・決起集会・事務所開き・個人演説会
出席してくださった人数 | 450人以上 |
| ⑧ 皆さんにいただいた、まごころ | 無限大 |

選挙を数字で総括しました。

4月24日選挙が 終わりました

平成十五年は3285票
平成十九年は3068票
今回は2523票でした。

前回から500票以上減ったことになりました。要因の一つには投票率が下がったこと55%↓50%。候補者の人数が多く一人あたり200〜300票減っている。いつも壁に当たるのは地域の議員です。議会基本条例には「議員は地域の代表でなく」とありますが地域で一人しか出てない議員はまず安泰です。

私の場合、地域で5人も出ている、生まれが富士市ではないので同級生や私の肉親がいない。となるとあとは、石丸さんを支援していた先輩達、親の仲間、8年間の活動で支援の輪に加わっていた方、友達や近所などの知り合いに声をかけてコツコツ集めていただいた貴重な票です。

障害児の親の関係のせいでやいなみずき、手をつなぐ親の会も強制ではなく、できる人がボランティアで参加です。票は減りましたが、今回は特に「もう、誰がうちに来ても私は小沢さんです。ときっぱり断ることにした。」



「うちのお父さんたら、おれは小沢さんだから、町内会で集合がかかって絶対行かない、ていうんですよ。(昔からの保守的な地域なので心配ですが)」「絶対小沢さんがいなくなったら困る!」「おれは・私は絶対小沢さんを応援する」等々の声が前回以上に聞かれたことです。最初は票が減って少し落胆しました。誰よりも議員活動をしてきたとの自負があったからです。でも理解者も確実に増えている。今回「小沢さんは絶対大丈夫だから」と減ってしまった票は仕方ありません。

4年間しっかりやりやって発信もしていつて活動を知ってもらおうことに努めていきます。また応援よろしくお願いします



介護の社会化を合言葉にスタートした介護保険ですが、介護のために仕事をやめなければならず、経済的にも精神的にも追いつめられる家族が多いのが現状です。市として必要な上乘せ横出しは考えているのか、問いました。これは、「あなたの住む街の安心度をはかる100のチェックポイント」の一部です。
73〜100までを質問しました。
※1〜72はまた後日掲載します。

◆住民が主役の介護保険事業計画や地域福祉計画、予算計画がたてられているでしょうか？	
73	役場職員や住民がお年寄りや障害のある人の許に足を運んで調査し計画、立案していますか？
74	公開の場で、住民が保険料やサービスの基準を決め、住民が納得していますか？
75	介護保険の最低基準に甘んじることなく、「横だし」「上乘せ」のサービスを用意していますか？ (長野県の泰阜村やかつての秋田県鷹巣町のように)
76	家族がいなくても自宅で暮らせるサービスを一般会計からも拠出して保障していますか？
77	認知症の人の訪問調査には、調査員が複数で、何度も足を運んでいますか？
78	調査票や意見書のコピーを本人に渡していますか？
79	現場をよく知る人に介護認定審査会委員を委嘱し、判定会議には調査員も同席していますか？
80	保険料や利用料が払えない人のために、きめ細かな仕組みを独自に作っていますか？
81	形式的な苦情「処理」ではなく、苦情「解決」の仕組みがありますか？
82	計画作りや見直しの委員会に、障害当事者や介護を体験した人々や女性委員が半数以上入っていますか？
83	審議会や検討会の委員の半数以上が公募ですか？
84	委員全員が活発に発言、会長はメモに頼らず進行していますか？
85	住民に不要なハコモノづくりより人材の質、保育や福祉に関心のある議員が沢山いますか？
86	「福祉の雇用効果、経済効果」に気づいている人が議員や委員のなかに大勢いますか？
87	委員会や審議会が公開され、施策の企画段階から住民が参画していますか？(「千葉方式」のように)
88	地域、障害者、高齢者、児童行動計画などを作った後も、見直したり、見守ったりする委員会がありますか？
◆市町村長さん、知事さん、議員さんは	
89	理念を掲げ、そこに向けての道筋をつけて見直しをもった具体的な取り組みをしていますか？
90	高齢者福祉や障害者福祉の会議に出席し、最後まで座って議論を聴いていますか？
91	ホームヘルパーや福祉の現場で働く若者の生活がどのように苦しいものか知って待遇を高める姿勢ですか？
92	県や国におおいをたてるのではなく、独自の知恵を集める姿勢ですか？
93	質の確保と費用対効果のコスト感覚をもっていますか？
94	総合的な視野と、将来のあるべき姿を見据えた戦略的施策を考えていますか？
95	障害をもつ人やお年寄りを社会のみんなで支えた方が、家族の愛情が枯れないことを知っていますか？
96	選挙のとき福祉を唱えるだけでなく、横出し・上乘せなど実際に福祉予算を増やしましたか？
97	敬老金をばらまくより、サービス供給体制を作ることを重視していますか？
98	小中学校の空き教室や給食設備、敷地、建物をお年寄りのために活用するなど、縦割り行政を乗り越えようとしていますか？
99	介護や介助のサービス、を自分自身も利用する可能性があると考えていますか？
100	事業者「丸投げ」せず、自治体の責任で安心を保障しようという信念をもっていますか？

6月議会

障害児の教育 「インクルーシブ教育」について

包含する、包み込むといった意味を持つインクルーシブという考えが教育の主流になりました。

日本は、障害を持った児童は、特別な場所で学ぶという分離別学の制度を長くとってきました。ところが世界のすう勢は、障害があってもなくても同じ場で共に学ぶ共生教育が主流です。日本は国連から「個人差もしくは個別の困難さがある」と、すべての子どもたちを含めることを可能にするよう教育システムを改善することに、高度の政治的・予算的優先性を与えること……」勧告されています。

なんとといっても当事者がそれを望んできました。特別支援学校（養護学校）・学級・地域の普通学級、親子がどちらの学校を選択してもその子に合った支援をすることを求めてきました。現在、兄弟や友

達と一緒に地域の通常学級に入ろうとすると教育側の大変なバリアがあります。

日弁連（日本弁護士連合会）では、

「同じ教室の中で、障害のある子もいない子も勉強のできる子もできない子も、外国人も日本人もいっしょに学び、そのうえで一人ひとりのニーズに対応した個別教育も保障するインクルーシブな教育こそが、日本の教育を荒廃から救済できるものと確信する。インクルーシブ教育は障害のある子のためだけでなく、全ての子どもに有用であり、必要不可欠である。特別支援教育の概念は、障害のある子どもだけでなく、

学習困難児、被虐待児すべての子どもに対して当てはまる概念なのである。統合された環境の剥奪、即ち本人、保護者の意に反した分離の強制、特別なニーズの保障の欠如は教育を受ける権利の不当な侵害であり、差別であることがまづもって確認されなければならぬ。」と述べています。支援体制の充実を提案しました。



変わらなくちゃ変えなくちゃ議会

富士市議会基本条例がこの4月1日から発行しました。

議会は市の行政の監視・監察、政策の立案などを行っています。

地方分権が進み、身近な事はできるだけ地方が行う事、国は地方の独立性と自立性を確保することとあります。市民に開かれた身近な議会を目指して具体策を議会基本条例は定めました。

徹底した議員同士の議論を充実させ、地域での議会報告会、議会モニター制度、市民による議会のチェック、請願者・陳情者の直接の意見陳述など、住民参加を重んじたものです。議員定数についても論じていきます。



ドキュメンタリー映画 「普通に生きる」完成!

富士市・富士宮市の親たちが重い障害を持つ我が子のために作った、社会福祉法人インクルふじ「でら〜と」がドキュメンタリー映画になりました。

タイトルは「普通に生きる」です。
富士宮のイオン3階にある映画館
イオンシネマで9月24日(土)から
30日(金)までの1週間上映します。

是非一度ご覧になってください。
富士宮を皮切りに全国で上映されます。
※静岡市では11月23日(祝)・27日(月)の2日間、
静岡駅前サールナートホールで上映します。
私の政治活動の原点があります。
ホームページもご覧下さい。
映画「普通に生きる」
で検索を!



普通に生きる

社会福祉法人インクルふじ「でら〜と」がドキュメンタリー映画になりました。



インクルふじ「でら〜と」がドキュメンタリー映画になりました。社会福祉法人インクルふじ「でら〜と」がドキュメンタリー映画になりました。社会福祉法人インクルふじ「でら〜と」がドキュメンタリー映画になりました。

頑張ってます!



■内山財産委員

富士山の東南に広がる内山とよばれる山の治山・治水・財産区の問題に取り組んでいます。

■共立蒲原病院議会議員

富士市・静岡市・富士宮市の3市で組合立として運営する、組合議会の議員として勉強しています。

■ゴミ特別委員会

新環境クリーンセンター建設について委員として取り組んでいきます。

気軽に声をかけて下さい。どこでもおしゃまします!



ご意見・ご要望はこちらまで

小沢映子後援会事務所

〒417-0001 富士市今泉5-6-45
TEL・FAX 0545-52-5299



ブログ
更新中です。
「小沢映子」で検索。
遊びに来て
下さいね。

メール eiko@tx.thn.ne.jp URL <http://www.4.tokai.or.jp/ozawa/>